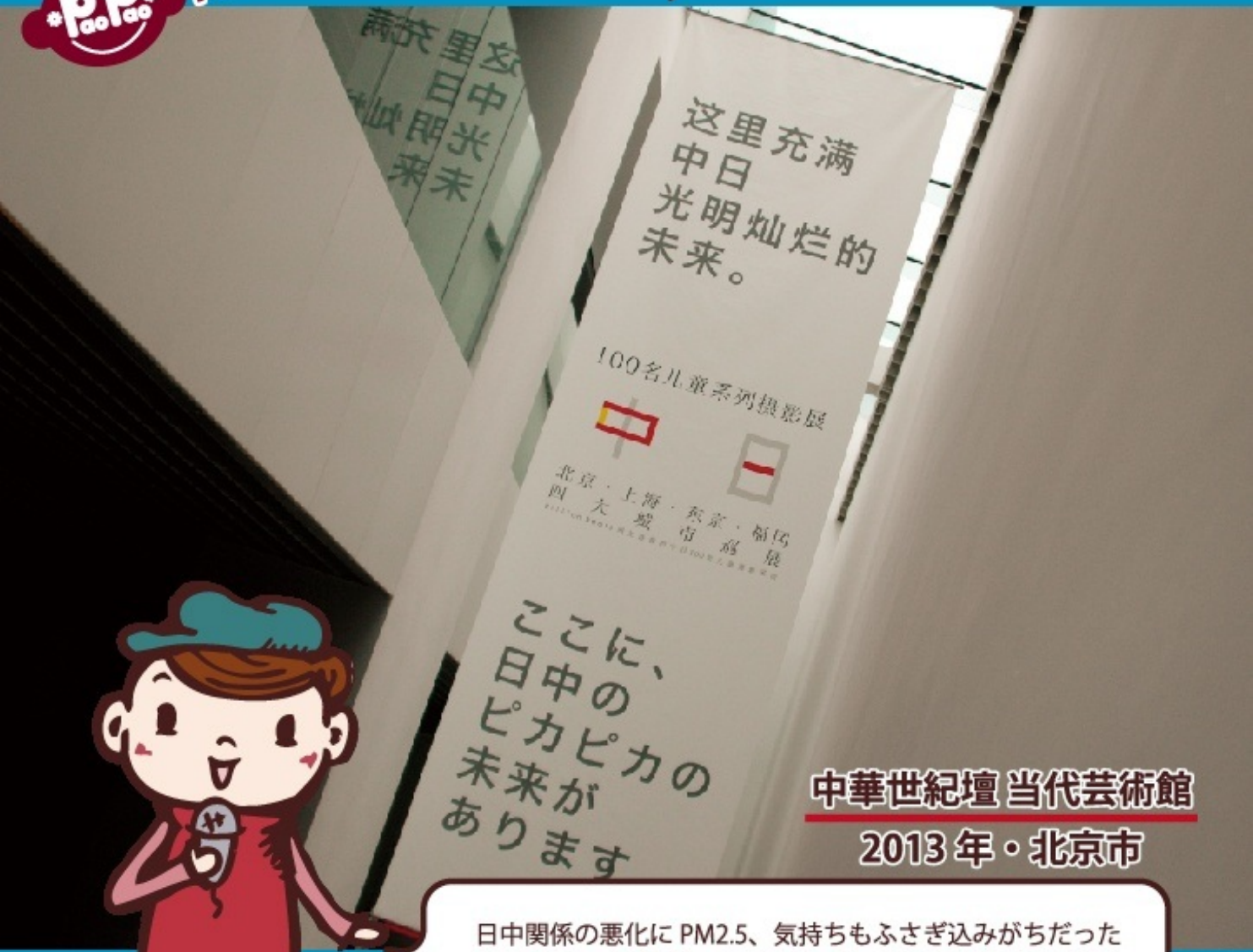




photo&イラストリポート



中華世紀壇 当代芸術館
2013年・北京市

PaoPao

日中関係の悪化にPM2.5、気持ちもふさが込みがちだったとある日、偶然ネットで日中の子ども写真展が上海で開催されたことを知りました。その後、北京から福岡、東京まで巡回された『日中未来の子ども100人の写真展覧会』の様子をレポートします！

Photo&イラストリポート

日中未来の子ども 100人の写真展覧会

『TOKOTOKO』
2014年
冬号掲載

北京
2013年
6月

空気悪いわ
日中関係悪いわ
すっかり家に
ひきこもりがちー



子ども100人の
写真展!? 上海で
こんなの
やってたんだ

北京でも
やらないかなー



日中未来の子ども100人の写真展 上海

6月1日 花園飯店

6月28日

上海・北京
福岡・東京
4都市巡回!



さらーに!



求ム!
北京展
スタッフ

打合せ

スタッフ募集
みました!

打ち合わせに
どうぞ
参加します!



というわけで、今回は
『日中未来の子ども100人の写真展覧会』に
スタッフとして参加した100日間をレポートします!

打ち合わせに初参加



北京展は、ソーシャルウェブサイトPJ「Billion Beats」と北京和僑会日中未来ラボによる共同運営で、有志による実行委員会が結成されていました。集まったスタッフからさらに新しいアイデアが飛びかい、みんなの熱気が伝わる打ち合わせでした!

じゃあ
もっとよく
おねがいします!



ふねい部長
三宅さん

Billion Beats

北京和僑会

たくさんの人
あつまって
楽しいん
です!!!



熱いイベント部長山口さん



毎回深夜まで続く
打ち合わせ...
でもみんな元気!

連絡しておきますわ

デザインは
まかせてください!

みんなの
ヤル気と
チームワークが
すごい!

日中の
子どもで合唱
やりましょう

展覧会代表の三宅さんにお話をうかがいました!



日中未来の子ども
100人の写真展覧会 代表
三宅玲子さん

ウェブサイト「BillionBeats」では、2011年春から、ニュースにならない中国人のストーリーを500近く集積してきました。その中の中国と日本の子どもたちを子ども部屋に訪ねるフォトインタビューシリーズが、ちょうど100枚近く集まった2012年9月に国有化問題が起きました。日中間のすべてのことが停止し、大人たちの意識が現在と過去に集中してしまいました。きっとこの100枚の子どもたちの写真とコトバには、大人たちの固くなった心をやわらかくする力があると直感し、展覧会を思い立ちました。

たくさんの大人たちが前のめりに力を合わせてくれるのを見て、子どもたちの力ってすごいなって、改めて思いました。

『Billion Beats』 (<http://www.billion-beats.com>)

日本人が見つけた13億分の1の中国人ストーリーを紹介するWEBサイト

そして 開幕式

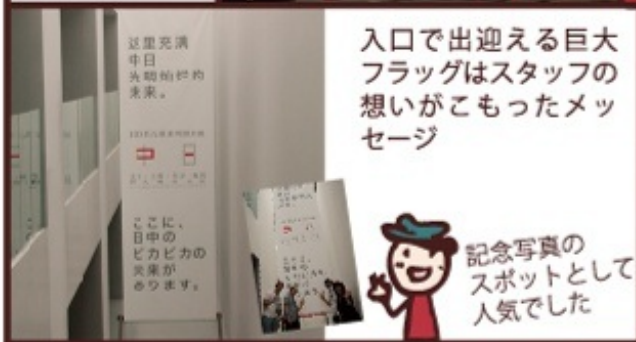


北京展の会場は
中華世紀壇!



あいにくの雨模様でしたが
開幕式にはたくさんの人!

中華世紀壇 当代芸術館



入口で出迎える巨大
フラッグはスタッフの
想いがこもったメッ
セージ



記念写真の
スポットとして
人気でした



会場には日中の子どもたち 100人の写真が
子どもたちの言葉とともに展示されました



訪れた人は写真とコメントひとつひとつに
じっくりと見入っていました



日本と中国の違いを感じたり
共通点を探したり
見方、感じ方はひとそれぞれ...



そして会場では
スペシャル企画として
カメラマンの張朋さんと
佐渡多真子さんによる
子ども写真撮影会が
開催されました!



撮影した写真がプリ
ントされるのを待つ
間、子どもたちは
「10年後のわたしへ」
手紙を書きました



10年後の
自分に
メッセージ

そして、スタッフのお姉さんが
手紙に封をし、印刷された写真
とセットにしてプレゼント



大切に保管
して、10年
後に手紙を
あけてね

子どもたちが手紙を見る
10年後には、今は違った
日中関係になっていると
いいなあ





土日は『ピカピカの楽しい週末!』
会場では子ども向けのイベントが
たくさん開催されました!



周りをぐるりと写真に囲ま
れた中央のフリースペース。
日中の子どもの写真に
見守られながら、日本の子
どもも中国の子どもも一緒
になってイベントを楽しみ
ました!



日本と中国の小学生による合唱!

この北京展のために
結成された日中こども合唱団!



パシャパシャカメラをつくろう!

日本人留学生のお兄さん、お姉さんが
先生となって、子どもたちにペー
パークラフト工作を教えてくださいました。



北京にくまモン登場!



中国の子どもたちにも
くまモンのかわいさは
伝わったようです!



日本の子どもも中国の子どもも混じっているので
教えるカメラ工作の先生たちの説明も日本語&中国語。
普段の中国語学習の成果が試されます!
カメラ工作先生加油~!

子どもたちの笑顔に
いっぱい出会えた
北京展でした!



や~
充実した1ヶ月だったな~



しかし!

展示会は
まだ終わって
いなかった!



『日中未来のこども100人の写真展覧会』は、上海・北京・福岡・東京の4都市巡回展。それぞれの開催場所では有志による『実行委員会』や『おとなの会』が結成され、展示会の企画運営を行っていました。



『福岡おとなの会』ミーティング

というわけで~



福岡&東京へ!

福岡



太宰府天満宮に
お参り

九州国立博物館



会場到着!
大きい!

福岡展は太宰府天満宮のすぐそばにある九州国立博物館で開催されました。地元の学生や中国からの留学生がたくさんスタッフとして参加していて、活気のある展示会になっていました!



入口では北京展から受けつがれた巨大フラッグがおどむかえ♡

会場のレイアウトがかわると、写真の印象も違って見えてきます。



福岡展でも
カメラ工作教室開催!



福岡ではおもに中国人留学生のお姉さんたちがカメラ工作先生となって、日本の子どもたちに作り方を教えてくれました。みんな日本語上手!

続いて
巡回展のラスト
東京展!

東京

オープニングセレモニーには谷村新司さんと一青窈さんが登場!中国とのつながりや想いを語ってくれました。



東京展は、東京・芝増上寺で開催された国際写真フェア【TOKYO PHOTO】の特設会場で行われました。写真に関心のある大人の方々が多数訪れ、日中の枠組みにとらわれず写真作品として鑑賞されている様子が印象的でした。

写真が展示されている子どもも遊びに来てくれました!





空飛ぶスケッチブック

上海展の会場におかれた1冊のスケッチブック。会場を訪れた人の感想や子どもたちの絵が描かれたそのスケッチブックは飛行機に乗り、空を飛び、北京展・福岡展・東京展と引き継がれていきました。
巡回展を象徴するこのスケッチブックに書かれたみんなのメッセージと子どもたちの絵をご紹介します！



さらに
増え続け、

飛行機で
日本へ!

東京 ↓



中国・日本の子供達の
絵が大好きな私だから

中国人は大好き!!

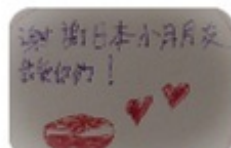


中国の子供達は日本人に
命を懸けています!!



5歳の子供が描いた
未来に日本を感じました!

未来は創るもの



日本大好き
中国大好き♡



中国の子供達は
日本人の事を
大好き!



中国の子供達は
日本人の事を
大好き!



というわけで—
上海展から
スタートした
日中未来の子ども
100人の写真展覧会は



4ヶ月をかけて
北京・福岡を巡り
東京展で締めくくり

そしてなんと!

**4都市合計で入場者数
1万人突破!**



子どもたちへの想いが
つまった写真展の輪は
大きく広がり、予想以
上の大成功をおさめて
幕を閉じました!

日中関係が悪い、空気が悪い、その全てを自分にはどうすることも出来ないことだとあきらめて、家にこもりがちだった日々であった『日中未来の子ども100人の写真展覧会』。「子どもたちの未来のために今の大人たちが一歩を踏み出すのだ」という言葉にはっとさせられ、夢中になって参加した100日間でした。そして、上海、北京、福岡、東京で、本当にたくさんの人々が力を出しあい、この大きなプロジェクトが作り上げられていきました。

代表の三宅さんは巡回展を終えて、「子どもは出会っていく力を持っています。彼らが出会うための野原をつくっていくことが私たちおとなの役割なのだろうと、このプロジェクトでたくさん子どもたちやその親たちから教わりました。これからも大人たちで力を合わせて、日中のピカピカの未来に向けて『野原』をととのえていきます」と、語っています。

4都市巡回展は終わりましたが、さっそく、北京市内の小学校での展示が引き続きおこなわれています。今後も発展していくこのプロジェクトにこれからも注目し続けていきたいと思えます！



2013年12月～2014年1月に行われた北京南山華徳福学校での展示風景



Billion Beats

日本人が見つけた13億分の1の中国人ストーリー

ブロガーが自分の目で見た、出会った中国人ストーリーを、インタビュー、エッセイ、写真、4コマ漫画など様々な形で伝えています。ブロガーもカメラマンから学生まで多種多様。様々な角度から中国を知ることができます。さらに連載から写真展の開催、書籍化、ニュースペーパーの発行など、Webからさらに発展して立体的に展開しています！



今回の写真展のもととなったWEBサイト『Billion Beats』
(<http://www.billion-beats.com>)
中国好きなら要チェック！

Billion Beats

日本人が見つけた13億分の1の中国人ストーリー <http://www.billion-beats.com> 中国人の『今』がわかる WEBSITE!

『Billion Beats』には多数のブロガーによって書かれた中国人のストーリーが掲載されています。ニュースでは報道されることがない、普通の中国人の姿を通して、中国の姿を伝えています。

- ◆11歳—コードモノキモチ (写真:張明/佐渡多真子)★
- ◆13億分の1の中国人 (深田志穂)

- ◆36歳テレビマン留学記 (富坂範明)
- ◆kankan～看看～ (Ancy Wang)★
- ◆Slice of Life (Go Takayama)
- ◆The Edge (Go Takayama)★
- ◆THE TOKYO PANDA (TOKYO PANDA)
- ◆なんとなく起業、本気で経営、ベーカーリー@天津 (羽深剛志)
- ◆へえ、そうなんだ北京 (さんごんた)★
- ◆エリートバーリンホーのリアル (大内昭典)

- ◆カイシャの中国人—組織現場で垣間見る中国人のリアリティ (松野倉)★
- ◆カレは中国人 (佐渡多真子)
- ◆ロンロン&インリ RongRonglinri (映聖)
- ◆中国 MBA リアルトーク—WHAT'S NEXT IN CHINA (石川尚)
- ◆中国子育てサバイバル記 (たか/ゆかち)★
- ◆僕のカノジョは中国人 (佐渡多真子)
- ◆北京和信会リレートーク—「ビジネスの

- 転機に出会った3人の中国人 (佐藤律)
 - ◆哲学するチャイナ犬 (佐渡多真子)★
 - ◆日中未来の子ども100人の写真展
 - ◆日本の子ども (今村拓馬)
 - ◆清華大 MBA リアルトーク (河野仁)
 - ◆留学のすゝめ (西村友作)★
 - ◆私の出会った日本人 (謙吉)
 - ◆コトバの魔法 (天野清美 PaoPao)★
- ★ 現在連載中 (2013.12 現在)
◆ 今回の写真展で展示された写真が掲載されていた記事



photo&イラストリポート

日中未来の子ども
100人の写真展覧会

取材・制作: PaoPao (天野清美)

END